

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	選択ダンススキル 1(選択HIP HOP)	
科目基礎情報					
開設学科	ダンスパフォーマンス科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位			授業形態	実習
教科書/教材	適時レジュメ・資料を配布する				
担当教員情報					
担当教員	Sho-Co		実務経験の有無・職種	有・プロダンサー	
学習目的					
この科目ではステップやコンビネーションを理解し、毎回テーマに沿った振付を通してHIP HOPの表現力を磨きます。またリズムトレーニングやステップトレーニングを行い、振りを踊るうえでの基本的ステップを習得します。ストリートダンスの基礎力・表現力と音楽への知識を高め、ダンス力の向上を目標とします。毎回の授業でより完成度の高い作品を作成するのが目標です。					
到達目標					
この科目では基礎を身に付けた上でHIPHOPのフィーリングをしっかりと理解する事を目標とします。ストレッチ、体幹トレーニング、アイソレーションやリズムトレーニングなど基礎技術をしっかりと生かした上でより高度な表現を修得します。授業は各回完結で毎回違った振付を練習するので、そのたびに対応できる応用能力を身に付けることも目標です。振付だけでなく構成まで考えた表現を学びます。					
教育方法等					
授業概要	ストレッチ、アイソレーションを通して体の動き理解するよう指導します。毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習する事でステップやコンビネーションを修得します。各回の内容を体得できる内容で進め、必要に応じてフリースタイルなどの応用も実施します。学生が自主的に練習をしてレッスンに参加することが望まれます。				
注意点	前回レッスンの動き・ステップ。振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス		HIPHOPについての理解を促す実技演習		
2回	HIPHOP基礎①		ストレッチ、アイソレーション		
3回	HIPHOP基礎②		ストレッチ、アイソレーション、リズムトレーニング		
4回	HIPHOP基礎③		曲に合わせてのリズムトレーニング、コンビネーション		
5回	HIPHOP応用①		短い振付による動き（HIP HOP）		
6回	HIPHOP応用②		短い振付による動き（日本語HIP HOP）		
7回	HIPHOP応用③		短い振付による動き・発表		
8回	HIPHOP応用④		テクニック＋ルーティーン		
9回	HIPHOP応用⑤		テクニック＋ルーティーン、コンビネーション		
10回	応用コンビネーション①		短い振付による表現、コンビネーション		
11回	応用コンビネーション②		長い振付による表現方法の学習（リズム、ステップ、コンビネーション）		
12回	応用コンビネーション③		振付による表現（発表準備、踊り込み）		
13回	レベルチェック		応用コンビネーションの振付を用いて技術レベルを確認し、各自の強み・弱みを把握する		
14回	実技レベルチェック振り入れ		実技レベルチェックに関する振付を覚え、試験に備える		
15回	レベルチェック理解度確認		オーディション形式のレベルチェックを行い、実践に活かせるようにする		